

殺菌剤

登録番号 第20358号

オーシャイン水和剤

(オキスポコナゾールフマル酸塩水和剤)



- 有効成分 オキスポコナゾールフマル酸塩 20.0%
- 性状 類白色水和性粉末 45 μ m以下
- 毒性 普通物
- 有効年限 5 年
- 包装 100g×40袋/ケース 335g×20袋/ケース
500g×20袋/ケース (地域限定: 10kg)

【特 長】

1. 広いスペクトラムを持ち、各種果樹作物病害の同時防除が可能です。
2. 予防・治療の両効果があり、広い散布適期幅を有します。
3. 有用昆虫、天敵に対して安全性の高い殺菌剤です。

【適用病害と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (10a当り)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	オキスポコナ ゾールフマル 酸塩を含む農薬の 総使用回数			
りんご	黒星病 赤星病	3000~4000	200~700 ℓ	収穫7日 前まで	5回以内	散布	5回以内			
	モニリア病	2000~4000								
	うどんこ病 斑点落葉病 黒点病	2000~3000								
	すす点病 すす斑病	3000								
	灰星病	3000~4000								
おうとう	幼果菌核病 褐色せん孔病	3000		収穫前日 まで	3回以内			3回以内	3回以内	
	黒星病 赤星病	3000~4000								
なし	黒斑病	2000			うどんこ病			3回以内	3回以内	3回以内
	灰色かび病 黒星病 灰星病	3000								

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (10a当り)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	オキシポコナ ゾールフマル 酸塩を含む農薬 の総使用回数				
う め	灰色かび病 灰星病	3000	200~700 ℓ	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内				
	黒星病 すす斑病	2000~3000									
も も	灰星病 黒星病	2000~3000									
	ホモブシス腐敗病	1000~2000									
ネ ク タ リ ン	灰星病 黒星病	2000~3000									
	ホモブシス腐敗病	2000									
ぶ ど う	芽枯病	1000						収穫30日前まで	2回以内	5回以内	2回以内
	うどんこ病 黒とう病	2000~3000									
	灰色かび病	2000						収穫7日 前まで			
そうか病 灰色かび病 貯蔵病害 (緑かび病)	2000							収穫前日 まで	5回以内		
か ん き つ (みかんを除く)		貯蔵病害 (青かび病)	2000	収穫前日 まで	5回以内						
み か ん	貯蔵病害 (青かび病)	2000				収穫前日 まで	5回以内				

【上手な使い方】

- なし（赤梨系）に使用する場合、樹勢の弱い時などに高濃度で散布すると葉に葉害を生じる可能性があるため、使用濃度を厳守してください。
- ぶどうに使用する場合、萌芽直後～新葉展開初期に高濃度で散布すると葉に葉害を生じる可能性があるため使用濃度を厳守してください。

【使用上の注意】

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- ぶどうに使用する場合、次の事項に注意してください。
 - ①果実肥大期（だいず粒大）以降の散布で、散布後の薬剤の乾きが遅い場合、ノースレッド、ハニーシードレス、ハニーピーナス及び巨峰の果実表面にさび果を生じるおそれがあるので、園地管理の徹底及び使用濃度を厳守してください。
 - ②無袋栽培で使用する場合は、果房に汚れが生じるので、果実肥大中期以降の散布は注意してください。
- りんごのうどんこ病には、効果がやや劣る場合があるので、多発生が予想される場合には、うどんこ病に効果の高い他剤との輪番使用をこころがけてください。
- 周辺の作物にかかるおそれがあるので、かからないように十分注意して散布してください。
- 使用に当たっては、所定の希釈倍数を厳守し、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

6. 空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
7. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
8. 誤飲、誤食などのないように注意してください。
9. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。

【貯蔵上の注意】

直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。